

公益社団法人小豆島青年会議所						
渉外研修室事業概要書						
	副理事長	壺井 隆夫	室長	丹生 茂希	副室長	安藤 貞起
事業計画に至る背景並びに現状分析	現在の青年会議所は全国的にメンバーの減少、アカデミー会員比率の増加によりJaycee（青年会議所会員）としての基礎知識不足のメンバーが多く存在します。我々小豆島青年会所も同様の事態が発生しております。50周年を終え、新たな一年を進めていくにあたり、改めてJCの本質に迫り、会員資質の向上を図り、他団体と協働できる人材を育成し、地域益を生み出す団体となる必要があります。					
目的	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 青年会議所の各諸大会の目的や概要を理解していただきます。</li> <li>2 青年会議所の意義や目的を理解していただきます。</li> <li>3 Jaycee（青年会議所会員）として積極的な社会参加の概念及び、事業構築の基礎を学んでいただきます。</li> </ol>					
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 公式訪問例会にて、各諸会議の趣旨を説明し、アカデミーメンバーの諸大会に対する疑問に答える事で諸大会の目的や概要を理解していただきます。</li> <li>2 JCプログラム革新委員会の実施する「JC1-Achieve」の開催。JC1-Achieveは、LOMの意義や目的を、事例研究やディスカッションにより理解するコースです。全世界のJCが取り組む「JC1ミッション」をLOMの活動に効果的に取り入れるために、地域特性を理解し、その価値を認識し、積極的な市民である新メンバーが求める機会を創造することにより、より良い変化をもたらせるような魅力的な組織を構築する方法を学びます。</li> <li>3 JCプログラム革新委員会の実施する「JC1-Impact」の開催。JC1-Impactは、行動する市民として、地域社会に積極的に貢献できるJC1メンバーのために向けられたコースです。コースは積極的な社会参加の概念について議論します。コミュニティー・ニーズの分析、実際に起った問題原因の検証。またLOMが地域社会の有益な変化を興すために他のパートナーと協働できる事業について議論します。</li> </ol>					
対象者	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 JC1小豆島メンバー、香川ブロック協議会メンバー及び希望者</li> <li>2 JC1小豆島メンバー及び希望者</li> <li>3 JC1小豆島メンバー及び希望者</li> </ol>					
パートナー	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 なし</li> <li>2 JCプログラム革新委員会</li> <li>3 JCプログラム革新委員会</li> </ol>					
効果	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 実際の体験談を聞くことにより、諸大会への理解が深まり、諸大会の参加推進につながります。</li> <li>2 自分自身が所属している団体への理解を深めることにより、青年会議所活動の参画意識が向上します。</li> <li>3 コミュニティー・ニーズの分析、実際に起った問題原因の検証などを行うことにより、LOMが地域社会の有益な変化を興すために他のパートナーと協働できる事業について学ぶことができます。</li> </ol>					